

新作カードゲーム「HIT PLAN」、ゲームマーケット 2026 春に出展！  
限定販売&クリエイター参加の試遊体験を実施

2026年5月14日

2026年5月23日(土)から24日(日)の2日間、CODAは文化庁と共同で幕張メッセにて開催される「ゲームマーケット 2026 春」にブース出展し、新作カードゲーム「HIT PLAN」を限定1,500部販売します(価格:税込2,000円/お一人様3個まで)。今回のゲームマーケット 2026 春における「HIT PLAN」の販売は、今後のHIT PLANの展開も含め、国内外における啓発活動とコンテンツ流通促進に向けた国際連携の推進に役立てられます。

「HIT PLAN」は、文化庁の委託事業の一環として、ゲームを通じてコンテンツとその侵害問題への理解を楽しみながら深めていただくことを目的に、CODAが企画・開発したカードゲームです。



ブース番号 32

# HIT PLAN

ヒットプラン

人気コンテンツの権利を獲得して得点しよう!  
しかし、そのコンテンツは犯罪組織に狙われている。  
海賊版対策をするが、自身の企画を発展させるが。  
スリリングな判断が試されるバッティングゲーム!

特別販売 2,000円(税込)

2~5人  
10分  
20min

文化庁  
©2026 CODA

ゲームのイラストは、人気漫画家・イラストレーターのあらみけいいち氏が担当!

また、ブース内では「HIT PLAN」の試遊卓を用意します。ゲームデザインを手がけたカナイセイジ氏、グラフィックデザインを担当した別府さい氏といったクリエイターの方々に不定期にブースにお越しいただき、来場者と一緒にプレイできる時間も予定しています。

さらに、5月24日（日）には、会場のスペシャルステージにて、ゲームマーケット事務局と共催でボードゲームと知的財産権をテーマとしたステージイベントを開催します。

本イベントは、一般の来場者の方々だけでなく、ボードゲームやカードゲームなどのアナログゲームの創作活動に関心のある方には必見の内容となっております。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

#### ■「ゲームマーケット 2026 春」概要

【日時】2026年5月23日（土）11:00～18:00、5月24日（日）11:00～17:00

【会場】幕張メッセ 展示ホール1・2・3・4（CODA ブース番号：32）

ゲームマーケット公式ホームページ

<https://gamemarket.jp/>

CODA ブース「HIT PLAN by CODA・文化庁」概要ページ

<https://gamemarket.jp/booth/6687>

#### ■ステージイベント概要

【日時】2026年5月24日（日）12:30～13:30

【会場】幕張メッセ 展示ホール4 ステージ会場

【主催】ゲームマーケット事務局

【共催】一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）

【登壇者】

前田 哲男（染井・前田・中川法律事務所 弁護士）

飯田 真弥（文化庁著作権課 著作権調査官／弁護士）

石戸 あかね（特許庁 総務部国際協力課 海外展開支援室 法務調査員／弁護士）

【司会】

湯口 太郎（一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構 事業担当部長）

【開催方法】

会場聴講およびオンライン配信（後日 YouTube にてアーカイブ配信予定）

【開催目的】

ボードゲームに関わる知的財産権についての理解を深めることにより、クリエイターが正しい知識を身につけ、安心して創作活動に専念できる環境の実現を目指します。

#### ■ カードゲーム「HIT PLAN」概要

- ゲーム名：HIT PLAN
- 対象年齢：10歳以上

- プレイ人数：2～5人
- プレイ時間：約20分
- ゲーム内容：人気IPでコンテンツを製作し、得点を集めよう！……でも気をつけて。海賊版がそれを狙っている。企画開発か、海賊版対策か。選ぶ一手で未来が変わる。スリリングな心理戦カードゲーム

#### ■ 制作

- ゲームデザイン：カナイセイジ
- イラスト：あらみけいいち
- グラフィックデザイン：別府さい
- 編集：刈谷圭司（合同会社ハーベストバレー）
- 監修：前田哲男（染井・前田・中川法律事務所）
- 製作：文化庁／一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）

- 参考リリース：コンテンツの企画と侵害をテーマにしたカードゲーム「HIT PLAN」を開発！

<https://coda-cj.jp/news/2704/>

- HIT PLAN の利用等に関するガイドライン  
⇒ 5月中旬公開予定

---

#### CODA について

CODA（一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構）は、2002年に日本コンテンツの海外展開の促進と海賊版対策を目的として、経済産業省と文化庁の呼びかけで設立されました。音楽、映画、アニメ、放送番組、ゲーム、出版などの日本が誇るコンテンツは、日本の国際プレゼンス向上や経済成長の一翼を担っています。デジタル技術の普及が進む今日、巧妙化する著作権侵害から日本のコンテンツ産業を守り、その発展を図ることが一層重要になっています。その中でCODAは、国内外の関係政府機関、団体、企業と叡知を結集し、権利侵害への直接的、間接的な対策や広報啓発活動などに取り組むことで、オンラインを含めた海賊版の抑止や摘発に貢献しています。具体的な事業内容は <https://coda-cj.jp/activity/> から。